

IP-900D/IP-900IID/IP-920D V02L062 変更内容一覧

□ 修正内容

No.	影響範囲	内容
1	IP-900D/IP-900IID/IP-920D (V01L001~V02L061)	JVN#95727578、CVE-2023-38433 : ハードコードされた認証情報の脆弱性の対応。 リバースエンジニアリング等により工場試験用の Web 認証情報が取得される可能性がある問題の対処。

【過去の変更内容】

IP-900D/IP-900IID/IP-920D V02L061 変更内容一覧(公開日:2020年6月5日)

修正内容

No.	影響範囲	内容
1	IP-900D/IP-900IID/IP-920D (V01L001~V02L060)	JVNVU#99700555 : pppd におけるバッファオーバーフローの脆弱性に該当。 PPPoE を利用する場合に、サービス運用妨害 (DoS) 攻撃を受ける可能性がある問題の対処。

IP-900D/IP-900IID/IP-920D V02L060 変更内容一覧(公開日:2018年6月1日)

新規追加項目

No.	項目	内容
1	MIB 定義ファイルと OSS ライセンス使用許諾書を装置内蔵	MIB 定義ファイルと OSS ライセンス使用許諾書を装置に内蔵し、WEB 画面からダウンロード可能とする。
2	スマートフォン用 WEB 画面の改善	スマートフォン用の WEB 画面のセキュリティーを強化。

IP-900D/IP-900IID/IP-920D V02L051 変更内容一覧(公開日:2016年11月30日)

修正内容

No.	影響範囲	内容
1	IP-920D (V02L002~V02L050)	入力するリファレンス信号の揺らぎに対する許容範囲を拡張し、信号が揺らいだ際に映像が乱れ難くなる様に修正。
2	IP-900D/IP-900IID/IP-920D (V02L050)	以下の不具合を修正。 V02L050 から追加した低フレームレート動作時に、映像によっては振動するように見える場合があった。
3	IP-900D/IP-900IID/IP-920D (V01L001~V02L050)	以下の不具合を修正。 ネットワークの状態が悪く、エラー訂正しきれずにデコードエラー発生後に稀にメモリ上に残っていた過去の映像が見える場合があった。(発生頻度は極めて低い)

IP-900D/IP-900IID/IP-920D V02L050 変更内容一覧(公開日:2015年12月22日)

□ 新規追加項目

No.	項目	内容
1	映像の解像度/周波数を拡張 1080p/29.97Hz	1080p/29.97Hz のストリームを受信し、1080i/59.94Hz で出力する。
2	映像の低フレームレート対応	以下のフォーマットのデコードに対応 <ul style="list-style-type: none"> ・ 1920/1440/960 x 1080 : 14.985fps 以下をデコードし、 1920 x 1080i/59.94Hz で映像出力。 ・ 720/352 x 480 : 14.985fps 以下をデコードし、 720 x 480i/59.94Hz で映像出力。
3	デコード表示した最終フレームの最大保持時間を延長	「パケット未受信認識時間」の設定値を最大 6000s に拡張。ストリーム断からブルー(またはグレー)画面を表示するまでの時間を最大 100 分とする。

IP-900D/IP-900IID/IP-920D V02L041 変更内容一覧(公開日:2015年7月30日)

□ 修正内容

No.	影響範囲	内容
1	IP-900D/IP-900IID/IP-920D (V01L001~V02L040)	以下の不具合を修正。 IP アドレスモードが DHCP または PPPoE で動作中に運用データを切替えた場合で、かつ切替え前後の運用データのネットワーク設定の内容に変更が無い時に、映像配信やデータ伝送(カメラ制御など)が停止する場合があった。

IP-900D/IP-900IID/IP-920D V02L040 変更内容一覧(公開日:2015年5月13日)

□ 新規追加項目

No.	項目	内容
1	IGMPv3 対応	IPv4 マルチキャストプロトコルの IGMPv3 (INCLUDE モード) をサポートする。
2	映像の解像度/周波数を拡張 1280x720p/29.97Hz・25Hz	1280x720p/29.97Hz・25Hz のストリームを受信し、以下のフォーマットで出力する。 <ul style="list-style-type: none"> ・1280x720p/29.97Hz を受信時 1280x720p/59.94Hz または 1920x1080i/59.94Hz で出力 ・1280x720p/25Hz を受信時 1280x720p/50Hz または 1920x1080i/50Hz で出力
3	アップコンバート方式の自動認識機能	ストリームヘッダのアスペクトレシオを解析して、アップコンバート方式を自動で選択する機能を追加。 <ul style="list-style-type: none"> ・スクイーズの場合：アナモフィック ・それ以外の場合：サイドパネル
4	Google Chrome 対応	Web ブラウザとして、Google Chrome をサポートする。
5	スマホのブラウザ対応 簡易メニュー	スマホのブラウザから装置の運用データを切替える簡易メニューを追加。

IP-900D/IP-900IID/IP-920D V02L030 変更内容一覧(公開日:2014年11月17日)

新規追加項目

No.	項目	内容
1	アップコンバータ機能	SD から HD のアップコンバータ機能にアナモフィックを追加。 *以下の解像度のみ対応 SD : 720x480i、352x240p、176x112p ↓ HD : 1920x1080i

修正内容

No.	影響範囲	内容
1	IP-900D/IP-900IID/IP-920D	CVE-2014-6271, CVE-2014-7169:JVNVU#97219505 GNU Bash の脆弱性問題に対応した修正

IP-900D/IP-900IID/IP-920D V02L020 変更内容一覧(公開日:2014年6月17日)

新規追加項目

No.	項目	内容
1	映像出力一時停止/再生機能	Futureeye II VOD サーバ(*1)と連携した映像出力の一時停止/再生機能を追加
2	SMPTE2022 FEC 対応	Pro-MPEG FEC から SMPTE2022 FEC へ名称を変更

*1 Futureeye II VOD サーバの映像出力一時停止/再生機能は今後エンハンス予定

修正内容

No.	影響範囲	内容
1	IP-900D/IP-900IID/IP-920D	SNMP 拡張 MIB ip9xxdSVvoutFormat が正しく取得できない不具合を修正

IP-900D/IP-900IID/IP-920DV02L010 変更内容一覧(公開日:2013年11月28日)

新規追加項目

No.	項目	内容
1	低レートモード拡張	SIF (352x240 および 352x288)、QSIF (176x112 および 176x144) のビデオレートを 25kbps~1Mbps の範囲に拡張対応。 SIF (352x240 および 352x288)、QSIF (176x112 および 176x144) のビデオフレームレートを 0.999Hz~14.985Hz の範囲に拡張対応。

IP-900D/IP-900IID/IP-920DV02L002 変更内容一覧(公開日:2012年11月29日)

新規追加項目

No.	項目	内容
1	符号化制御モード	約 99ms の低遅延を実現するウルトラ低遅延モードを追加。 *別途、低遅延オプションライセンスのご購入が必要
2	アップコンバータ機能	SD から HD のアップコンバータ機能追加。 *以下の解像度のみ対応 SD : 720x480i、352x240p、176x112p ↓ HD : 1920x1080i
3	PID 追加	PMT PID の指定機能を追加
4	リファレンスクロック入力	リファレンスクロック入力対応 (IP-920D のみ) *別途、リファレンスオプションライセンスおよびリファレンスケーブルのご購入が必要

IP-900D/IP-900IID/IP-920D V01L053 変更内容一覧(公開日:2012年1月22日)

改版内容

No.	項目	内容
1	エンコーダとの版数合わせ	エンコーダ (IP-900E/IP-920E) のソフトウェア版数アップに伴う版数合わせ。

IP-900D/IP-900IID V01L052 変更内容一覧(公開日:2011年7月26日)

改版内容

No.	項目	内容
1	エンコーダとの版数合わせ	エンコーダ(IP-900E)の機能追加によるソフトウェア版数アップに合わせた版数アップ。

IP-900D/IP-900IID V01L050 変更内容一覧(公開日:2011年3月8日)

新規追加項目

No.	項目	内容
1	音声出力選択	デコードする音声チャンネルを選択可能 *PID 動作モードマニュアルにて Audio PID を設定する
2	サーバから受信時の ARQ 対応	サーバ(Futureeye)からストリーム映像を受信する際、ARQ 動作をする、しないの設定項目を追加。

IP-900D/IP-900IID V01L040 変更内容一覧(公開日:2010年9月8日)

新規追加項目

No.	項目	内容
1	自走再生モード	リファレンスクロックとして自装置内のクロックに同期して再生するモードを追加。
2	汎用データ通信(RS232Cポート)	RS232C ポートに接続された CANON オペレーションパネルからの AT コマンドに対応。

IP-900D/IP-900IID V01L030 変更内容一覧(公開日:2010年1月15日)

機能改善項目

No.	項目	内容
1	RTT の WEB 表示改善	RTT が 2 秒を超える場合に WEB 画面に表示する値を改善

IP-900D/IP-900IID V01L020 変更内容一覧 (公開日:2009年10月6日)

□ 新規追加項目

No.	項目	内容
1	映像符号化レート	以下の通り、各解像度でのレートを拡大 H.264 HP@L4、1080i、720p : 1Mbps~27Mbps H.264 HP@L3、480i、576i : 500k~10Mbps H.264 MP@L1.3 240p、288p : 50k~384kbps H.264 MP@L1.3 112p、144p : 25k~50kbps
2	符号多重化	MPEG2 TSを追加、MPEG2 PS(IP-700IIj ストリーム受信)を追加
3	ネットワーク機能	SNMP v2c および SNMP での設定機能を追加 IPv6 での MLDv2 対応を追加
4	エラー訂正機能	Pro-MPEG FEC を追加